

令和5年11月24日

県立新発田農業高等学校
生徒及び保護者、関係者 各位

県立新発田農業高等学校長

スクール・ポリシーの策定について

<意見等募集について>

本校では、学校教育法施行規則の改正により、「スクール・ポリシー（三つの方針）」の策定を行い、別紙の本校「スクール・ポリシー」を作成しました。

このことについて、ご意見等がありましたら下記担当までご連絡ください。

お寄せいただいたご意見等については、今後のスクール・ポリシーの策定において参考にさせていただきます。

○ 募集期間：令和5年11月27日（月）～12月8日（金）

1 学校教育法施行規則の改正（R3.3.31）について

高等学校は、当該高等学校、全日制の課程、定時制の課程若しくは通信制の課程又は学科ごとに、次に掲げる方針を定め、公表するものとする。

- (1) 高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針
- (2) 教育課程の編成及び実施に関する方針
- (3) 入学者の受入れに関する方針

2 策定の趣旨について

- (1) 各高等学校等の存在意義や社会的役割等（スクール・ミッション）に基づき、各学校において育成を目指す資質・能力を明確化・具体化
- (2) カリキュラム・マネジメントを通じて、学校全体の教育活動の組織的・計画的な改善へと結実
- (3) スクール・ポリシーを基準にして、教育活動や業務内容を精選・重点化
- (4) 学校評価において、スクール・ポリシーに照らして自らの取組を点検・評価

3 スクール・ポリシー（三つの方針）について

- (1) 【育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）】
- (2) 【教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）】
- (3) 【入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）】

【担当】 県立新発田農業高等学校
教頭 沢田 貴博
電話：0254(22)2303（代）
FAX：0254(26)8526
e-mail：sub@shibatana-h.nein.ed.jp

(様式)

25 新発田農業高等学校 全日制課程・農業科

スクール・ミッション (社会的役割等)

【地域と連携しながら、現代の農業に対応し、地域に貢献できる人材を育成する学校】

- ・心身ともに健康で調和のとれた人格の形成を目指すとともに、現代の農業に対応し、地域に貢献できる人材を育成する。
- ・体験的な活動をとおして、望ましい勤労観・職業観を育み、多様な課題に対応できる課題解決能力を育成する。
- ・社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒を育成する。

スクール・ポリシー (三つの方針)

★グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①心身ともに健康で調和のとれた人格の形成を目指すとともに、現代の農業に対応し、地域に貢献できる力を育成する。
- ②体験的な活動をとおして、望ましい勤労観・職業観を育み、多様な課題に対応できる能力を育成する。
- ③社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする心を育成する。

★カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～

- ①知識や技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を養う教育活動を展開します。
- ②課題研究などの授業を通して、課題解決を図る探究的な学習活動に取り組みます。
- ③地域や外部機関と連携し、地域や社会の方々との交流活動に取り組みます。

★アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

～このような生徒を求めています～

- ①農業や地域社会に興味・関心があり、課題意識を持つことができる生徒。
- ②協調性や自律性を持ち、体験活動や実習に積極的に取り組める基礎体力がある生徒。
- ③自他ともに大切にする心を持ち、人や物事に関わることができる生徒。